

第18回(拡大)理事会を開催

— 新規入会、事業報告、次年度事業計画、役員体制の見直し、社員総会招集等を決議 —

2026年3月26日

一般社団法人渋谷再開発協会

一般社団法人渋谷再開発協会（以下、渋谷再開発協会）では、2026年3月26日、第18回(拡大)理事会を開催しました。(拡大)理事会は、理事のほか、関係する方々出席のもと、「理事会」と「その他事項」の二部構成で開催しました。

第一部の「理事会」では、第1号議案で、会員の入退会について審議し、新たに3団体の加入を決議しました。これで当協会は会員数119（特別会員含む）団体となりました。次に多角化する当法人の事業運営に則するように諸規程の制定並びに一部改定を決議し、健全な法人運営基盤への再整備を図りました。その後、今年度事業報告、予算を含む新年度事業計画や理事会の機動性を高めるべく、次期改選期（2027年度）に向けて、現行役員体制の見直しに着手することへの承認を得ました。次号議案では第五回定時社員総会招集を決議しました。報告事項では、前回理事会で承認された周辺土地のまちづくり計画に関連して、当協会会員に対して行った情報提供に対しての会員の意見集約結果を報告しました。

第二部では、当協会が推進する「渋谷計画2040-まちづかい戦略-」に関して、この一年間のワーキング等での成果や次年度以降の推進計画を報告し、グループディスカッションおよび意見交換を行いました。その後、調査機関より、渋谷駅周辺のまちづくり関連のオープンデータによる近隣エリアとの比較等のプレゼンテーションがあり、意見交換を行いました。



理事会の様子

【参考】一般社団法人渋谷再開発協会 概要

1964年に前進の「渋谷再開発促進協議会」が設立され、1972年に現在の名称へ変更、2021年に一般社団法人化。渋谷駅周辺地域の将来像(ビジョン)を描き、長期的視点による

都市再生の促進やまちに訪れる人々の活動のための場づくりを通して、職・住・遊における高い暮らしの質を実現し、サステイナブルな歩いて楽しいまちづくりを推進。現在、約 117 団体・企業が加盟し活動。